

AUTOSARソリューション

AUTOSARの中心にある考えは、標準化により、今日の車両に搭載されるソフトウェアの複雑さの増大に対処することです。主要な自動車メーカーおよびサプライヤーによって設立された開発パートナーシップは、ECUソフトウェアのための、基準となるオープンアーキテクチャーを定義することを目標としています。標準化を進め、ベーシックソフトウェアモジュールとアプリケーションソフトウェア間のインターフェイスを明確に規定することによって、同じソフトウェアを異なる複数のマイクロコントローラーや機能に再利用できる上、同時に品質も向上できるなど、さまざまな利点を実現されます。

ベクター – AUTOSARプロジェクトの信頼できるパートナー

AUTOSARコンソーシアムの当初からのプレミアムメンバーの一員として、ベクターは長年、新しい技術の開発に積極的に携わってきました。その積極的な貢献がAUTOSARコンソーシアムに認められ、ベクターは2008年、AUTOSARプレミアムメンバーアワードを初受賞しました。AUTOSARツールやベーシックソフトウェアには、AUTOSARに関するベクターの経験が活かされており、数多くの量産プロジェクトでご使用いただいております。

ベクターのAUTOSARソリューションの概要

ベクターは、お客様のニーズに応じた、AUTOSAR設計、開発、実装ソリューションによりプロジェクトの開発工程全体をサポートします。

DaVinci – ベクターのAUTOSARツール

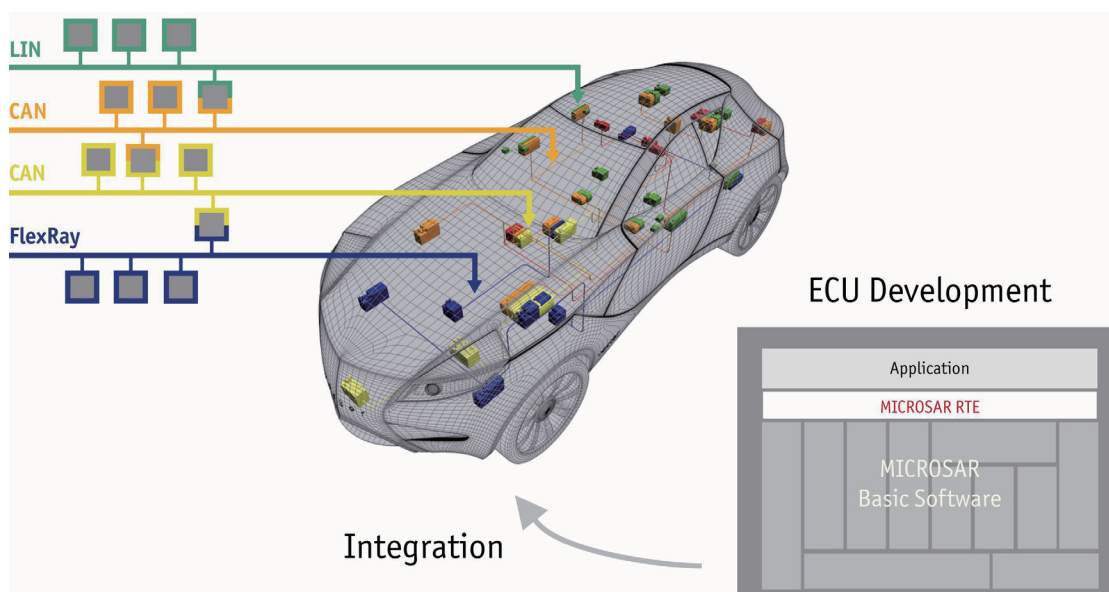
- > **DaVinci Developer**は、AUTOSARソフトウェアコンポーネントのグラフィック形式での定義や、MICROSAR RTEの設定および生成に最適のツールです
- > **DaVinci Component Tester**では、PC上でAUTOSARソフトウェアコンポーネントを簡単にテストすることができます
- > **DaVinci Configurator Pro**は、ベクターのMICROSARベーシックソフトウェアや、サードパーティ製のベーシックソフトウェアに対して、一貫した設定を行うことができます。GENylは、通信モジュール用の定評のあるツールです

MICROSAR – ベクターのAUTOSARベーシックソフトウェアモジュール

量産開発レベルのECUを効率よく開発できるよう、ベクターではAUTOSAR対応のベーシックソフトウェアモジュールである「MICROSAR」を提供しています。MICROSARはAUTOSAR Release 3.xに基づいており、AUTOSAR仕様のあらゆる面をカバーしています。

このソリューションには、実用性を考慮した拡張機能に加え、AUTOSAR Release 4.0を先取りする形で、Ethernetや暗号化通信、FlexRay IsoTp、XCP、J1939などをサポートする機能も含まれています。

ベクターでは早くも、TTTech Automotiveとのパートナーシップのもと、AUTOSAR 4.0に対応したISO DIS 26262 Integrity Level Dのエンドツーエンド通信ソフトウェアモジュールを提供することができます。



※記述されている内容は予告無く変更されることがあります。(発行日：2011年3月23日)

ベクター・ジャパン株式会社 (東京本社) 〒140-0002 東京都品川区東品川2-3-12 シーフートスクエアセンタービル18F
(名古屋支社) 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-16-27 栄パークサイドプレイス5F
Email: sales@jp.vector.com URL: http://www.vector-japan.co.jp/

TEL: 03-5769-6980
TEL: 052-957-2471

ベクターのAUTOSARソリューションの利点

- > シームレスなツールチェーン：システム設計からアプリケーションソフトウェアの開発、そしてソフトウェアのECU統合にいたるまで、すべてをカバー
- > 1つの供給元からベーシックソフトウェア一式を入手でき、それらを個別に使うこともできれば、サードパーティー製コンポーネントと組み合わせることも可能
- > ベクターはTTTech Automotiveと共同で、ISO DIS 26262に対応した安全関連のECUに関する信頼できるソリューションを提供可能
- > 一度にAUTOSARに切り替える必要はありません。ベクターは、品質を損なわずに段階的な移行のためのソリューションを提供します
- > 未来志向のソリューションと信頼できるパートナーが手に入ります

その他のツール

AUTOSAR ECUやシステムの開発に、ベクターの幅広いツールチェーンをご利用ください。

- > **eASEE Automotive Solution**では、車載電子システムの定義や管理を行うことができます。要求定義をはじめ、分散機能の設計や、センサーやアクチュエーター、ECUなどのコンポーネントの定義まで幅広く使用できます。ネットワークのデータ通信をeASEE.sdmで定義することも可能です
 - > **Network Designer**は、車載ネットワークアーキテクチャーや、ネットワークのデータ通信の設計用ツールです
 - > **CANdela Studio**はECUの診断機能を定義するツールです
- ベクターは他にも、ECUのテストや測定、キャリブレーション用ツールなど数多くのツールを取り揃えており、お客様のプロジェクト向けに総合的なソリューションを提供いたします。

AUTOSARへの簡単な第一歩

ベクターでは、基礎的な内容や特定の製品に関するトレーニングコースに加え、プロジェクト実施やAUTOSARソフトウェア導入時のオンサイトサポートも提供しています。

ベクターのAUTOSAR Evaluation Bundleは、AUTOSARシステムのプロトタイプ開発用のソリューションです。AUTOSARメソッドを系統的に学べると共に、AUTOSARソフトウェアの機能や性能を確かめていただくことができます。

プロジェクトのサポート

ベクターは、初期の評価段階から量産プロジェクトにいたるまでサポートいたします。お客様のECU用の総合的なソリューションをお客様と共に作り出すことができます。そのプロセスの中では、使用する製品がベクター製品であるか、独自に社内で開発したものであるか、あるいは他社製品であるのか、気にする必要はもうありません。ベクターは、経験と統合のノウハウでお客様のプロジェクトをサポートします。